



すてっぴ あっぴ



トライやる報告会がありました

7月4日（水）5，6校時に「**トライやる報告会**」が行われました。最初から最後まで生徒が中心となり、作り上げてきた会です。今年度は「ポスターセッション」を行い、事業所ごとに発表をしました。後半は、舞台上でまとめを行い、活動の様子のDVDを鑑賞しました。

トライやる推進委員さんより

トライやる・ウィークの前後で成長したことが伝わってきました。自分達の言葉で体験を伝えていたのが良かったです。これからも頑張ってください。

1年生の感想 記録シートより

- 全体を通しての感想は全部の仕事が大変そうだけれど、2年生の人達がきちんとやっていたのすごいいいと思いました。トライやる・ウィークでちょっと気になったのは、幼稚園と小学校です。理由はDVDを見て楽しそうで、やりがいがありそうだったからです。どこに行くかはわからないけれど、トライやる・ウィークは頑張りたいと思います。
- 難しいところがあった時、わかりやすく教えてくれて良かったです。来年は先輩の良いところを真似したいと思いました。
- 話を聞いて各グループで共通していたことは、あいさつ・そうじ・言葉遣いです。また、コミュニケーション、ほうれんそうも（報告・連絡・相談）大切だとわかりました。私は、今日報告会を聞いていて仕事というのは楽ではないことがとてもわかりました。キザニアとは違って、本当の仕事は倍以上に大変だとわかりました。
- トライやるで一番大切なことは、「あいさつ」だとわかった。仕事はほとんどが人と接するので、今から色々な人とコミュニケーションをとればいいと思った。仕事をするのは大変で、家の人達は仕事に行って、家で何かするってすごいいい改めて思った。
- 2年生がわかりやすい説明をしてくれたから、トライやる・ウィークがどんなものなのかわかったの、自分達がやる時は2年生が言っていたことをできるようにしたい。